

株式会社 ヤマト銘板製作所

創業100年を超える 表記物制作の老舗

企画力
自信有
オンリー
ワン技術



エッチング銘板は耐久性に優れている

主な事業内容

銘板(ネームプレート)や
シールなど表記物の製造・販売

主な取引先(納入先)

電機メーカー、機械メーカー、
造船会社など

主な製品

エッチング銘板、アルマイト染色銘板、
UV印刷物、シルク印刷物

業務 内容

大正6年に奈良県
大和郡山形で創業

ヤマト銘板製作所は、銘板(ネームプレート)やシール・ステッカーなどの表記物を、企業向けに製作し販売している。創業は大正6年と古く、100年を超える老舗企業である。社名の「ヤマト」は、創業者の関口嘉一氏が奈良県の大和郡山形で事業を立ち上げたことに由来する。エッチング(腐食)銘板の製造販売会社としてスタートしたが、その後、事業を拡大。現在ではエッチング銘板やアルマイト染色銘板といった金属銘板をはじめUV印刷やシーリング印刷、シルク印刷などの技術を用いた印刷物など、表記物を幅広く手がける企業に成長している。

強み アルマイト染色銘板で 圧倒的強み

同社が特に得意としているのが、アルマイト染色銘板である。アルミ板の被膜表面に染料で着色処理をして作る銘板で、「この銘板を作れる企業は、大阪でも数社しかないはずだ」と池田貞彦社長は胸を張る。立体の機械部品などに直接印刷できるシルク印刷や

版を必要としないUV印刷など、印刷技術への評価も高い。

また、多種多様な表記物の製法を保有するため、表記物の用途や想定される耐用年数など、様々な顧客の要望に即した製法を提案できる。そして、デザインから企画、製作、施工に至るまで表記物をプロデュースしている。このトータルサービスが、同社の最大の特徴と言える。

顧客 拡大 デザイン専門スタッフが 版下を作成

一般的な製作依頼では図面を持ち込まれることが多いが、なかには図面がなく漠然としたイメージのみで相談になる場合もある。同社はデザイン専門のスタッフが揃っており、自社で版下を作成できるため、多様な要望にも応えることができる。このような技術力、サービス力が評価されて顧客数は増え続け、商社経由で注文を受けるほか、大手の電機・機械メーカー、造船会社などから直接注文を受けるケースもある。デザイン力も好評で、手がけた銘板の数が10万点を超えていることも同社への高い信頼の証となっている。

社長あいさつ



代表取締役社長
池田 貞彦さん

当社は、大正、昭和、平成、令和と時代とともに歩み、お客様のニーズに応えるため、様々な製法を探索してきました。これもお客様と取引業者様、そして社員があつたことと思います。今後も常に感謝の気持ち、創業の精神を忘れずに、未来に向けて走り続けたいと考えております。

主な保有設備

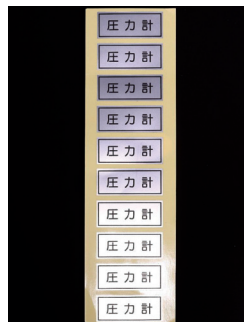
- 30tプレス機
敷島プレス製 2台
- デジタルシルク印刷機
ミノマットe-5575
ミノグループ製 1台
- UV印刷機 UJF-3042FX
ミマキエンジニアリング製 1台
- カッティングプロッタ CG-75FX2
ミマキエンジニアリング製 1台
- 彫刻機 EGX-350
ローランド ディー.ジー.製 1台

大阪
05

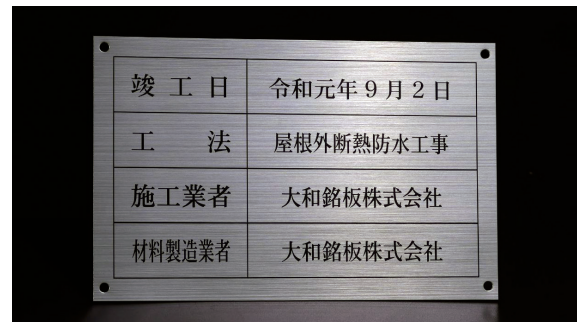
住所 / 〒545-0004
大阪市阿倍野区
文の里4-4-1

TEL / 06-6628-3501
FAX / 06-6622-9223

創業 / 大正6年5月
設立 / 昭和37年8月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 20名



シール印刷製品の例



アルマイト染色銘板



<https://www.yamatomeiban.co.jp/>